

学校図書館支援センターが開設され、3年目を迎えました。先生方の授業支援と学校図書館が子どもたちの学びの場となりますように、一層の支援に努力してまいります。



学習支援用図書の貸出の登録はお済みですか？

今年度より、市立小・中学校の全校登録をお願いしています。昨年登録されている学校も更新のため、登録申請書が必要です。登録申請書は、学校図書館支援センターホームページからもダウンロードできます。必要事項をご記入いただき、学校図書館支援センターにファックス（092-852-0801）にてお送りください。

学習支援用図書 利用方法

①本が必要になったら

来月の授業に、もっと本があったらいいなあ

学習支援用図書は、
1校 80冊まで
4週間の貸出
学習支援用図書セットの詳しい内容は福岡市学校図書館支援センターホームページでご覧いただけます。

②学校図書館支援センターに電話して相談

〇年生の〇〇の単元で使える本ありますか？

本の内容や必要な冊数、貸出の日程を打ち合わせします。



③学校（事務室）に本が届く

（月曜日・木曜日）



学校指導課からのお知らせ

○新年度が始まり、各学校においては図書館教育の目標を共有し、充実した読書活動が進んでいることと思います。児童・生徒一人ひとりに読書のめあてを具体的にもたせる取組をはじめ、主体的に読書に向かうための読書週間の設定、読書の足跡をふり返ることができるような取組など、効果的・計画的に進めていただきますようお願いいたします。

○本年度も、「**学校図書館担当者連絡会**」を

7月31日（月）13：30から教育センターにて開催します。校種ごとの具体的な実践事例をもとに、情報交換を行っていきます。参加をよろしくお願いいたします。



学校図書館支援センター

新スタッフのご紹介

岡 英之（おか ひでゆき）

こんにちは。今年3月、市立小学校を退職して、4月から子ども読書活動推進委員として勤務しています。小学校に勤務した経験を学習支援用図書貸出や学校図書館訪問など、学校図書館支援センターの事業に生かしていきたいと思っております。どうぞ、よろしくお願いいたします。



学校図書館ガイドライン



昨年10月に、文部科学省は「これからの学校図書館の整備充実について（報告）」を公表しています。そのはじめに、
「学校図書館は、近年では、読書活動の推進のために利活用されることに加え、調べ学習や新聞を活用した学習など、各教科等の様々な授業で活用されることにより、学校における言語活動や探究活動の場となり、主体的・対話的で深い学び（「アクティブ・ラーニング」の視点からの学び）を効果的に進めていく役割が一層期待されている。」と書かれています。

さらに、昨年11月には「学校図書館ガイドライン」が通知されました。その冒頭には、
「学校図書館は、児童生徒の読書活動や児童生徒への読書指導の場である『読書センター』としての機能と、児童生徒の学習活動を支援したり、授業の内容を豊かにしてその理解を深めたりする『学習センター』としての機能とともに、児童生徒や教職員の情報ニーズに対応したり、児童生徒の情報の収集・選択・活用能力を育成したりする『情報センター』としての機能を有している。」と書かれています。

今まで、「学習・情報センター」と言われていましたが、「学習」と「情報」の機能を分けて、学校図書館には「読書」「学習」「情報」の3つの機能が求められることになりました。

また、「校長は、学校図書館の館長としての役割も担っていること、教職員の連携の下、計画的・組織的に学校図書館の運営がなされるよう努めることが望ましい。」とも書かれています。

詳しくは、文部科学省＞学校図書館ガイドラインをご覧ください。
【http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/dokusho/ink/1380597.htm】



福岡市学校図書館支援センターもこのガイドラインに沿った支援を行っています。学校図書館について、お困りのことがございましたら、お気軽にご連絡ください。

支援センター日記

4月から学校の図書館を訪問しています。私が小学校に在職中、学校の図書館への関心は、主に子どもたちの利用状況・安全面・整理整頓・図書館の備品や物品の異常の有無などでした。現在、子ども読書活動推進委員として学校の図書館を訪問する時は、図書館の環境面や本の整備状況を見るようになってきました。訪問した学校は、校長先生をはじめ、司書教諭や学校司書など先生方の取り組み、子どもたちのアイデアを生かした取り組みがよくわかりました。子どもたちの読書活動の推進のために尽力してある先生方に頭が下がります。今年度中に、福岡市内の全小・中・特別支援学校の学校訪問をさせていただく予定です。どうぞ、よろしくお願いいたします。（岡）

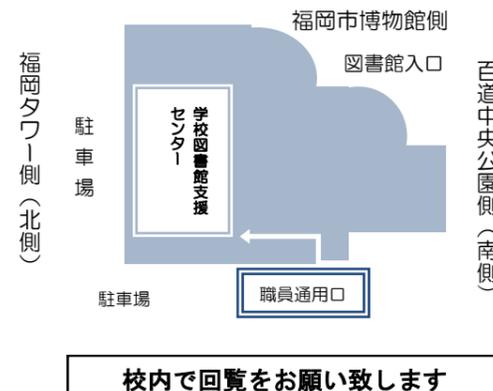
授業で使える学校図書館の

参考になる本の紹介

『『アクティブ・ラーニング』を
考える』

教育課程研究会／編著
東洋館出版社

「主体的・対話的で深いまなび」とは？
各学校段階、各教科での指導法
について、わかりやすく紹介されて
います。



福岡市学校図書館支援センター

所在地：福岡市早良区百道浜3丁目7-1
福岡市総合図書館団体貸出内
開館日時：毎週月～金10：00～18：00（土日祝日を除く）
電話：092-852-0639
FAX：092-852-0801
メール：shiencenter@toshokan.city.fukuoka.lg.jp
HP：http://toshokan.city.fukuoka.lg.jp/support_centers/
（職員通用口から入って警備室にて受付をお願いします。）